

環境像・基本理念・基本目標の考え方について

1-1 環境像について

市民や事業者、市が一体となって、瑞浪市の環境保全や環境創造に取り組むため、現行計画においても環境像を設定し、瑞浪市が目指す環境イメージの共有化を図ってきました。

第三次瑞浪市環境基本計画を策定するにあたり、改めて瑞浪市がこれからどのような環境を目指して取組を進めていくのか、その目標となる将来像を市民や事業者、民間団体など、誰もが共有できるように分かりやすいフレーズを設定していきます。

◆環境像の検討方法

環境像の設定にあたっては、環境審議会において意見交換及び選定を行い決定します。

事務局において、瑞浪市の環境特性や市民・事業者アンケート結果を踏まえて、目指す方向性を整理し、フレーズ案の候補と環境像の例を作成しました。

これをたたき台として、委員のみなさんのご意見をお聞かせください。環境像として伝えたいことや新たなフレーズ／キーワード、新たな環境像をご提案ください。

1-2 現行計画の環境像・基本理念・基本目標

現行計画においては、望ましい環境像と、4つの基本理念及び基本目標を定めています。

◆現行計画の望ましい環境像

『風土と人の力で育む豊かな自然と文化のまち・瑞浪』

◆現行計画の基本理念

基本理念1 自然との共生

瑞浪市の風土を形成する基本資源としての自然環境を保全するとともに、環境問題を地域の連携によって取組む課題であると捉え、自然との共生や生物多様性確保を図ります

基本理念2 環境と経済の好循環

環境配慮の取組みが環境ビジネスの拡大や雇用の創出を生み、持続可能な社会となるよう、環境・経済・社会の好循環を進めます

基本理念3 歴史・文化を活かす

自然環境や歴史的・文化的環境の保存・活用を通じて、自然・歴史・文化と地域の誇りが身近に感じられるまちづくりを進めます

基本理念4 参加と協働

一人ひとりが環境に負荷を与え、地域の自然や風土の恩恵にあずかっている認識をもち、すべての「人の力」を育み、結集して、環境活動への積極的な参加を促します

1-3 新計画の環境像・基本理念・基本目標の検討

新計画において目指す将来の環境像と、その実現に向けた基本理念、取組の基本目標を検討しました。基本理念及び基本目標は環境分野ごとに定めています。

(1) 環境像

本計画で目指す方向性を整理し、それを表現するフレーズ案を設定しました。さらに、それらのフレーズ案を組み合わせ、環境像(案)を検討しました。

1) 目指す方向性とフレーズ案

瑞浪市の環境特性や市民・事業者アンケート結果を踏まえて、目指す方向性とフレーズ案を下記のとおり設定しました。

① 瑞浪市の特性である自然環境の魅力向上

市民・事業者アンケートにおいて、瑞浪市の素晴らしいと思う環境として、「里山や田園、山並みなどのどかな自然景観」が、さらに、目指す姿として「みどりが豊かで、水辺や里山などの自然を身近に感じることのできるまち」が多く挙げられていることを踏まえ、瑞浪市の資源である自然環境の魅力向上を目指します。

<フレーズ案>

豊かな自然／豊かな緑／みどり豊かな里山／うるおい／風土／・・・

② 環境保全と利便性の両立

市民アンケートにおいて、市の将来を担う 16～29 歳は、「省エネ家電や太陽光発電設備、蓄電池が普及し、便利でエコな生活が定着したまち」が多く挙げられている点に考慮し、環境保全を通じて、利便性・快適性の両立を目指します。

<フレーズ案>

快適で地球にやさしい／エコで豊か／・・・

③ 持続可能で発展的な環境の保全

2050 年に温室効果ガス排出量実質ゼロを目指すなど、長期的な視点に立った目標や取組が求められています。古来より引き継がれてきた独自の歴史・文化と、豊かな自然を持続的かつ発展的に将来へ伝えていくことを目指します。

<フレーズ案>

未来／100 年先／歴史／文化／つなぐ／伝える／紡ぐ／培う／・・・

④ 一人ひとりの参加・協働する姿

環境保全の取り組みは市民・事業者の日々の取組が重要です。一人ひとりが自分のこととして自覚を持ち、主体的に行動し、協力していくことで、瑞浪市の環境へ愛着をもち誇りに思うまちを 目指します。

<フレーズ案>

みんな／共に／～しよう／（身近な）暮らし／・・・

2) 望ましい環境像(案)

案1:『豊かな緑に囲まれ培う 瑞浪のうるおいある暮らしを 未来へつなぐ』

案2:『みんなでつくる 歴史と風土と共にエコで豊かに暮らせるまち 瑞浪』

案3:『みどり豊かな里山と共に過ごし、共に未来の環境を紡ぐ』

案4:『100 年先にも伝えよう！～豊かな自然・文化と快適で地球にやさしい暮らし～』

●案1について

『豊かな緑に囲まれ培う 瑞浪のうるおいある暮らしを 未来へつなぐ』

【考え方】

- ・瑞浪市の魅力を「豊かな緑」「うるおいある暮らし」と表現しました。
- ・また、その自然を守るだけでなく、活用し共生する意図を「培う」と表現し、さらに次の世代へ継承する意志を「未来へつなぐ」に込めました。

●案2について

『みんなでつくる 歴史と風土と共にエコで豊かに暮らせるまち 瑞浪』

【考え方】

- ・瑞浪市の特性である「風土(自然)」と「歴史」を使用し、「共に」で共生を表しました。また、環境保全と利便性の両立を「エコで豊かに暮らせる」と表現し、参加と協働を表す語句として「みんな」を使用しました。

●案3について

『みどり豊かな里山と共に過ごし、共に未来の環境を紡ぐ』

【考え方】

- ・瑞浪市の自然を代表する「里山」と共生し「共に過ごす」ことを表現しました。
- ・また、「全員が主役」というフレーズで、一人で頑張るのではなくみんなで取り組むことを、それらの継承を「紡ぐ」という語句で表しました。
- ・他の案よりも短く簡潔に表現しています。

●案4について

『100 年先にも伝えよう！～豊かな自然・文化と快適で地球にやさしい暮らし～』

【考え方】

- ・瑞浪市の特性を「豊かな自然・文化」と、利便性との両立を「快適で地球にやさしい暮らし」と表現しました。
- ・将来を担う若い世代や、さらに先の世代を見据え、長期的に取り組む姿勢を示しました。さらに、「伝えよう！」と呼びかけることで、主体的な取組を喚起しています。
- ・長期的な姿勢として、2050 年のゼロカーボンシティの実現と、さらに先での未来を意図して、切りのいい「100 年」を設定しています。

(2) 基本理念と基本目標 (案)

[現行計画]	[新計画案]	
基本理念	基本理念	基本目標
基本理念1 自然との共生	基本理念1 <u>自然と共に生き発展する</u> 見守り、手を加えて活用することで貴重な自然を保全し、共に繁栄する地域を目指します	基本目標 1 森林や里山、農地を適切に管理・活用することで豊かな自然と多様性を確保します
基本理念2 環境と経済の好循環	基本理念2 <u>健やかな暮らしを創造する</u> 大気や水質を保全し健やかで安心して暮らし続けられる環境を守り、経済との両立を図ります	基本目標 2 日常生活や事業活動における環境配慮と、資源の有効利用を通じて身近な生活環境を維持します
基本理念3 歴史・文化を活かす	基本理念3 <u>歴史文化に学び活用する</u> 瑞浪市の歴史と風土に基づく文化を継承し学びを得るとともに活用し、地域への愛着と誇りを育てます	基本目標 3 身近な緑の創出とマナーの順守、歴史・文化を継承し、誇れるまちづくりを進めます
	基本理念4 <u>脱炭素化を加速する</u> カーボンニュートラルに向けた選択や行動の浸透及び定着を通じて地球温暖化防止に貢献します	基本目標 4 高効率化による省エネと再エネ導入・活用を通じて、地球温暖化対策と暮らしの利便性・事業の生産性向上の両立を図ります
基本理念4 参加と協働	基本理念 5 <u>全員が主役になる</u> 一人ひとりが自覚をもち、自発的に学び、行動し、瑞浪市の環境を創造します	基本目標 5 誰もが環境教育・環境学習を受けられる機会の創出と各主体が協力した仕組みづくりを行い、参加と協働を促進します